

満開だった桜の花も散り、北陸にもようやく暖かな日が続くようになったこの頃ですが、会員のみなさま、お子さま方はお変わりなくお過ごしでしょうか。

さて、月日の経つのは早いものでもう総会の時期になりました。今年度は総会に合わせて少し研修もしたいと考え下記のように計画しました。重症児(者)をめぐる状況も「支援費制度」の実施や「成年後見人制度」の導入、国立療養所の独立行政法人化と変化してきております。会員のみなさまにはお忙しいこととは思いますがぜひ多数の方に参加していただき、重症児(者)の幸せに向けて有意義な活動ができるよう討議を深めたいと考えています。

平成16年度

総会・研修会のお知らせ

日・時 平成16年6月27日(日) 13:30~15:30

場 所 医王病院 3階会議室

議 題

- ・平成15年度活動経過報告
- ・平成15年度会計報告
- ・平成16年度活動方針案及び予算案
- ・役員選出

尚 総会終了後「成年後見人制度」の研修をビデオを見ながら行ないたいと思っています。



総会は正会員の過半数以上の出席をもって成立します。今年度の「守る会」の活動について話し合う機会です。ぜひ今から日程等を調整していただきご参加くださるようお願いいたします。どうしてもご都合のつかない方は同封のはがきにて委任状をご提出下さい。

ふれあいの家建設基金について

一昨年度の総会で話し合われて、積み立てることにした「ふれあいの家建設基金」に4月現在で746,153円が寄せられました。「ふれあいの家」建設推進についても総会で意見を出しあいたいと考えています。

北陸銀行津幡支店 口座番号4205660

石川県重症心身障害児(者)を守る会

全国重症心身障害児(者)を守る会 創立40周年記念大会について

| | |
|-----|--|
| 日・時 | 6月12日(土) 13時~6月13日(日) 12時 |
| 場所 | 第1日目 東京都 品川プリンスホテル 第2日目 東京都 明治神宮会館 |
| 内容 | 6/12 シンポジウム 14:00~17:00 「重症児者のよりよい療育のために」 ・国立病院機構の現状と課題 ・障害者福祉の動向 ・特別支援教育について ・これからの重症児施設のあり方 感謝の集い 18:00~20:00 6/13 記念式典 11:00~12:00 |

希望者に6/12(9:30~10:30)東京都立東大和療育センターの施設見学を予定しています。(定員50名)

*参加費3千円, 感謝の集い会費1万円, 他交通費と宿泊費がかかります。石川守る会より多少の補助はします。

参加希望の方は4/25までに会長の山本さんまで申し込んで下さい

正会員・賛助会員のみなさまへ

新年度会費納入のお願い

日頃より本会の事業にご理解とご協力を賜り感謝いたしております。会員のみなさまにはお変わりなくお過ごしのことと思います。引き続き会員としてご協力のほどよろしくお願いいたします。

賛助会員のみなさまには重症児(者)をもれなく守るという本会の趣旨に賛同いただき深く感謝いたしております。今後ともよろしくお願いいたします。

尚、今年度の会費は同封の振込み用紙にて納入して下さいますようお願い申し上げます。会費については昨年同様で以下の通りです。

正会員の方は年額・・・8000円(全国, 石川)

賛助会員の方は年額・・・5000円(全国) 1口1000円以上(石川)

お間違いのないようご確認下さい。

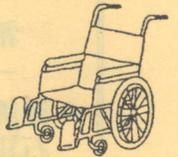


～ 支 援 費 制 度 導 入 か ら 1 年 経 っ て ～

昨年4月に支援費制度が導入され1年が経過しましたが会員のみなさまは有効に利用されているのでしょうか。在宅の人たちに対する支援ができるようになったという点では一步前進ですが、重症心身障害の人たちに合うようなものがほとんどないのが現状です。ホームヘルパーも障害の重い人たちには対応できず、また短期入所できる施設も少なすぎます。市町村の窓口でも重症の人をまったく知らない人が対応している場合が多く、切実な家族の要望に答えられないことも多いようです。地域格差もあり、時間はあるがサービスできる事業所がないとか、重症児(者)のことをわかっているコーディネーターがいないとか課題は山積みです。しかも予算が不足してきているということも問題になっています。

「全国守る会」としても重症心身障害という特性に配慮したものになるよう強く訴えていこうと考えているようです。

昨 年 の 取 り 組 み か ら



楽 し か っ た 感 覚 的 体 験 プ ロ グ ラ ム

昨年11月に医王病院で開催された「感覚的体験プログラム」はいつものように「ハートポッポ」と合同でおこないました。

午前中の玉鉾晴美さんの指導によるレクリエーションでは、体を動かしながらの歌や全員の名前を呼びながらの挨拶に始まって次々と楽しい遊びが盛り込まれていました。暗くなった会場にきれいに浮かび上がった「おもちゃのチャチャチャ」のブラックシアターとてもきれいでしたね。バルーンにいろいろな風船をのせてフワフワとぼすのも楽しく、とくに超大きな風船にはみんなもびっくりでした。また、牛乳パックで作った飛び跳ねるおもちゃや、色紙を折ってできるたけとんぼなど金城大学の学生さん達の応援も得ておおいに盛り上がりました。

親御さんもスタッフも久しぶりに童心に返って楽しめたようです。

午後からはフォークグループ「でえげっさあ」によるコンサートを楽しみました。「金沢弁」を題材にしたのりのいい歌や地域の自然や生活を歌った味わい深い歌、また障害のある人たちのことを歌ったやさしい歌などほんとうに心に伝わってくるコンサートでした。グループの「小さいことは美しい」というメッセージが聞いている人々の気持ちをゆったりとやさしくさせてくれました。

感 想

♡午前中は息子といっしょにレクリエーションをさせていただき楽しめました。午後からは5の素晴らしいコンサート聞けてとても感無量でした。

日々忙しい生活の中、とてもゆったりとした気持ちになれた一日でした。

♡午前のレクリエーションはどれも簡単な道具でいろいろと楽しめるものばかりで、内容もたくさんあり、飽きずに楽しめました。午後のコンサートはどの歌も詩がステキで感動しました。のりも良く楽しかったです。

今日はありがとうございました。

♡午前・午後と長いようで「あっ」という間でした。午前中にあったバルーンでの遊びや楽しい歌でもりだくさん、子どもは心地よかったのが眠ってしまいました。その分姉妹達が楽しんでいました。

今年も会場も暖かくちょうどよかったと思えました。

ごくろうさまでした。

♡親子でのふれあいがとても大切だと思えました。これがきっかけで親子の絆が一層深まればよいと思えました。

♡今日は午前中のゲームも子ども達はたいへん喜んでおりました。

午後の音楽会は生の音楽に接し、心より楽しんでいました。今日の会合のことを知れば新しい会員も増やしやすく、来年もぜひ続けていってください。

在宅の方とも知り合うよい機会でした。

今回で3回目だった「感覚的体験プログラム」も多くの方に楽しんで頂けたようでした。内容もさることながら親子で一日ゆっくり触れ合えることや、在宅の方と入所の方とが知り合うよい機会になっていることも成果のひとつだと思っています。

第 1 5 回 東 海 ・ 北 陸 ブ ロ ッ ク 研 修 会

昨年11月に富山県宇奈月で開催された東海・北陸ブロック研修会に石川支部から会員7名、医王病院の職員4名が参加しました。各々「在宅分科会」「国立施設分科会」にわかれて研修をしてきました。

「在宅分科会」ではやはり支援費制度と成年後見制度が討議の中心になりました。どこでも重症児(者)に対応できるサービスの不足が課題としてだされていたようである。

「国立施設分科会」では「入所者のQOL向上に向けて」富山の国療のお二人の院長先生よりお話があった。また独立行政法人化にむけての取り組みについても説明があり、親の会と施設との密接なコミュニケーションが必要だと話された。

